



Contents

地域生活支援センター チャレンジより —— 2P

地域とのつながり
～各グループの取り組み紹介～ —— 3P-9P

ケアハピネス はぴろば まもなくオープン —— 10P

ハピネスランド
めいとくフェスタのお知らせ —— 11P

地域生活支援センターチャレンジのご紹介

地域生活支援センターチャレンジでは、計画相談を中心に地域で生活されている方の相談支援を行っています。その中で、お二人の在宅生活をご紹介します。

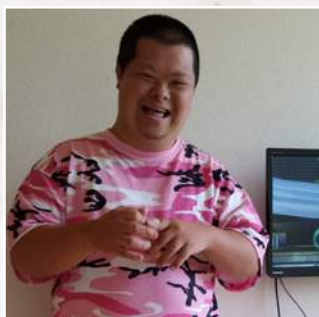


右端がOさん

火曜日から金曜日は就労継続支援B型事業所を利用されているOさんは、下請け作業等様々な作業に取り組み、祝祭日は調理等の余暇活動にも参加されます。帰宅後のピアノの練習は毎日の日課です。

休日はスペシャルオリンピックス(SO)、オハイエ、バンド、ピアノ、英会話等余暇活動も充実しています。

スペシャルオリンピックス(SO)は水泳やスケートに参加され地区大会、全国大会にも出場されています。オハイエでは毎年『とっておきの音楽祭』等に出場。支援学校卒業生の仲間とメイプルサウンズ(左上写真)というバンドを組み、イベント等に参加され、今後も色々な場所で披露したいと話されています。またバンド仲間とピアノ、英会話も続けられていて、夢は仲間と一緒に海外旅行をして英語で話す事だそうです。ぜひ実現してほしいですね。



就労継続支援A型事業所に通われているSさんは、仕事に責任感があり意欲的です。給料日にカラオケや外食に行ったり、本や好きな食べ物を購入したりする事を楽しみにされています。月1回程度の短期入所の利用では、仲間と一緒にカラオケを楽しむ機会であり、家族と離れて過ごす自立した生活の1つです。こぼと会(ダウン症協会)では、運営等の役割にも意欲的で、毎年キャンプ、全国大会にも仲間と一緒に親子で参加されます。

その他に合気道、ダンスの習い事にも行かれ充実した生活ですが、バスの乗り方、買い物、各機関との連絡等、お母様と何度も練習を積み重ねられ徐々に1人でできる事が増えてきています。出来ない決めつけずに何事にも挑戦されることは素晴らしいです。



右から2番目がSさん

お二人の生活には、習いごと、グループ活動などがあり、社会参加の場が多くあります。その社会性の広がりにご家族もびっくりされることがあります。

余暇活動の場としてスペシャルオリンピックス(SO)、オハイエ、こぼと会、各種団体活動、希望荘の青年教室つなごう会等色々な活動があります。また個人的にトランポリン、スイミング、ピアノ、ダンス等習い事をされている方もいます。何か1つでも好きな事、趣味を持つ事で生活がより豊かになると思います。何か始めてみませんか。

センター長相談支援専門員 後藤純子

地域とのつながり

チャレンジめいとくの里では、ひとりひとりの社会参加、自己発揮の場をつくるため、積極的にさまざまな取り組みを行っています。

その中で今回は、6つのグループの取り組み内容について紹介します。



チャレンジめいとくの里
ゆめくらしワークス事業部
就労継続支援B型

愛情こめてひとつひとつ丁寧に
..... P.04へ



チャレンジめいとくの里
～生活介護～
さくらグループ

さくらオールスターズが
魅せるダンス P.05へ



チャレンジめいとくの里
～生活介護～
あおぞらグループ

私たちの社会貢献
..... P.06へ



チャレンジめいとくの里
～生活介護～
オーパスグループ

工賃で自己決定自己選択
..... P.07へ



ケア・ハピネス
～生活介護～
らふグループ

綺麗になるって嬉しいことですね
..... P.08へ



ケア・ハピネス
～生活介護～
Rog Cafe

お客様に喜んでもらえることが
私たちの喜び P.09へ



社会福祉法人 明德会
SOCIAL WELFARE COMPANY
MEITOKUKAI



障がいのある方の働く場
就労継続支援B型

愛情を込めて
ひとつひとつ丁寧に

国際交流会館、私たちが植えた花でお迎えします!

就労継続支援B型の仕事は主にふりかけ・アイス・雑貨等の自社商品作成と販売、米・たまねぎ・じゃがいも等の作物栽培、企業から頂いた割り箸や地域の竹を使用した竹炭作りなどを行っています。

今回は、年に4回行う熊本市国際交流会館のエントランスにある花壇の花の植え付けの仕事をご紹介します。

作業初回の5月。初夏を感じる花、マリーゴールド・ダリア・ルコウソウ・ジニア・アリッサム・千日紅の花苗250ポットを準備し、それぞれの花の特徴や色合いに合う配置を利用スタッフと意見を出し合いながら、華やかなエントランスに仕上げました。

作業に取り組んだ利用スタッフの方からは「初めてスコップを使って花を植えました。楽しかったです。」「暑いから花にはしっかり水を飲ませてあげたいですね。」「お花でいっぱい玄関になるのが楽しみです。」と様々な感想がありました。



花壇の花の植え付けは初めての経験だったので、道具の使い方や花の特徴を知ることができ、とても新鮮でした。作業中に立ち寄った方、来館された外国の方からは「きれいだね」と言って頂きとても嬉しく感じました。

これからも四季を感じられるような花壇作りを行い、みなさんに喜んでいただけるよう取り組んでいきます。



チャレンジめいとくの里
～生活介護～ さくらグループ

さくらオールスターズ
が魅せるダンス

“見て楽しむ”、“踊って楽しむ”をモットーに

さくらグループでは、ダンスを活動に取り入れ毎日楽しく活動しています。“さくらオールスターズ”として年間通して近隣の保育園や幼稚園・高齢者施設などでダンスの発表をする機会を設け、地域交流を図っています。また、法人のイベントにも毎年参加し、目標となる場を作る事でダンスや活動への意欲に繋げています。

今年度は6月に保育園への訪問を始め、9月には高齢者施設訪問やめいとくフェスタへの参加など皆さん楽しみにされています。ダンスだけでなく、音楽が好きな方やお披露目する場が好きな方など、一人ひとり表現もさまざま、生活のご様子とは違った姿があり、“見て楽しむ”“踊って楽しむ”をモットーに日々皆さん全力で頑張られています。ダンスを通して自己発揮する場となり、個々に秘めている力を引き出せる機会を増やしていきます。

今後はダンス以外にもご利用様の個性を活かせるように楽器にも挑戦し、さくらグループのカラーを十分に発揮できるように色々なことにチャレンジしていきます。

今年度から月に一度ご利用様のリフレッシュを兼ねて近隣の公園まで出かけています。一回目は、ご利用者様からブランコに乗りたいと意見が挙がりましたので、ブランコがある石神山公園へ行きました。ブランコや遊具に乗られた後は、ご利用者様の楽しみであるジュースを購入しました。公園までお出かけする事でリフレッシュの機会を増やし運動する楽しみを知って頂きたいと思っています。

その他、地域との交流として、月に二回ご利用者様と支援員で地域の廃品回収を行っています。さくらグループのご利用者様は意欲的にリヤカーを押され、ご利用者様同士協力して取り組まれています。地域の方々との交流を深め地域の一員として生活して欲しいと考えています。






こんにちは!!今日はみんなたくさん
エコキャップを持ってきました!!

あおぞらグループでは、昨年度からペットボトルキャップ（以下：エコキャップ）を使って、色のマッチングや、たくさん袋に入れる感覚を楽しんでもらう活動、エコキャップを使った創作活動等に取り組んできました。今年度のあおぞらグループでは“社会に出る為のONE STEP”を目標に、社会性を身に付けられるような活動・社会との繋がりを持つ活動を取り入れています。その一つに昨年度から行っているエコキャップ活動のバージョンアップとして、色のマッチング等で使ったエコキャップを地域のリサイクル業者へ納品に行っています。



慣れない場所へグループメンバーで出向くこと、業者の方へ挨拶をする事等、普段とは違う体験をグループの仲間とともにすることで、社会性を身につける為の経験ができる活動となっています。納品したエコキャップは、リサイクルされ、世界の子どもたちのワクチンとなっています。今後も活動を行っていく予定なので、是非エコキャップがありましたらチャレンジめいとくの里までご持参ください!!





チャレンジめいとくの里
～生活介護～ オーパスグループ

工賃で 自己決定 自己選択

今月の自分へのご褒美どれにしようかな…。



オーパスグループの皆さんは日々受注作業で工賃を獲得され、工賃を貯めて買い物外出に行くことを楽しみにされる方やちょっと高額な商品を購入するためにコツコツと貯金を頑張る方などいらっしゃいます。

これまで受注作業ではフルーツキャップの袋詰めを行っていましたが、今年度から「ワリフ」という新しい受注作業が増えました。自動車工場で使われている車の部品を梱包するクッション材を種類別に分け束ねるという作業で、フルーツキャップに比べ作業内容は簡単ですが、種類や向きを揃えて分けていくスピードと正確性が必要になります。

新しい受注作業が入ったことでご利用者様の力を発揮する場も増え、工賃アップにも繋がっています。

貯めた工賃を使う楽しみとして、毎月1回買い物外出を行っています。買い物外出は地域のお店に行き、ご利用者様自身で選んで購入されています。

「頑張って稼いだ工賃で欲しい物を自分で選んで買う」ことが自己決定、自己選択に繋がり、皆さんの楽しみになっています。その楽しみこそが作業を頑張る糧にもなっています。

Q&A



支援員 買い物外出で何を買いますか？

Uさん CDを買います！

支援員 じゃあCDを買う為に貯金を頑張ってるんですか？

Uさん はい！

支援員 早くお金が貯まると良いですね！
作業を頑張ってください！

Uさん 作業を頑張ってCDを買います！
工賃外出楽しい！



ケア・ハピネス
～生活介護～ らふグループ

綺麗になるって
嬉しいことですね

月に一度のお楽しみ。ネイリストによるネイルボランティア

らふグループでは、「なかまづくり」という活動の中で、施設だけではなかなか関わりを持っていないような外部の方との交流を持つことで、たくさんの「なかま」を作る取り組みをしています。

ケア・ハピネス開所後から、店舗で活躍されているネイリストの方がボランティアでネイルをしていただいています。

さすがプロの技によるネイルは、私たちがするものとは各段に違い、とても綺麗な上、色の種類が豊富で、色選びからじっくりと時間をかけて選ばれる方がたくさんおられます。



ネイルをされるのは女性ばかりではなく、男性ご利用者様もワンポイントで塗られたり、爪みがきをしてもらい、楽しまれています。車椅子やバギーに乗っている方々も手や足の爪を綺麗にしていただき、帰るころには皆さん素敵な笑顔になられています。

らふグループにいる間、たくさん楽しい時間を過ごしていただき、「楽しかった」「また行きたい」と思えるイベントをこれからもたくさん実施し、たくさんの「なかま」が増えるようにしたいと思います。





ケア・ハピネス
～生活介護～ Rog Cafe

お客様に喜んでもらえることが、
私たちの喜び

地域とカフェがつながるためのパン教室。



Rog Cafeでは、ケア・ハピネスをより多くの方に知っていただくことと、地域の方や一般の方とご利用者様をつなげたいという目的で、スタッフが講師となって「パン教室」を開催しています。パン教室では、参加者の方に3種類のパンを作り、ご利用者様はサラダとスープを作ります。パン作りが終わるとテーブルにパンとサラダ・スープを並べ、参加者の方がちょっとしたランチを楽しめるようになっています（ドリンクも付きます!）。ちなみに今年度1回目のパン教室では、メロンパン・マヨネーズパン・ハムチーズパンを作り、ご利用者様はサラダとかぼちゃのスープを作りました。

ご利用者様が行うサラダとスープ作りはそれぞれグループに分かれて役割分担を決めて取り組みます。まずはスープ作りですが、かぼちゃを煮込んでつぶし、牛乳と混ぜて味付けをしていきます。サラダも野菜を洗って切って、仕上げの盛り付けまでご利用者様が行います。そのうちにパンも焼き上がり、参加者の方のランチの準備も完了!参加者の方も加わって、いつもより一層にぎやかなランチタイムになります。

数か月に1回のイベントですが、今まで多くの方に参加していただき、ケア・ハピネスを知っていただくことができました。またこのパン教室を通して、ご利用者様が自分たちで作ったものをお客様に食べていただき「おいしい」と言っていたことが、皆さんの楽しみや喜び、モチベーションにつながっていると実感しています。



ケア・ハピネスのすぐとなりに

「かじおハピロバ」がまもなくオープンします!

まだ何もありませんが…電灯や緑木など、これから少しずつ整備していく予定です。



多目的広場「かじおハピロバ」完成まであと少し!

平成29年10月にケア・ハピネス建物横に念願の「かじおハピロバ」が完成いたします。開所準備の段階から地域へ開かれた施設作りを目指し取り組んでいく中で、「誰でも自由に入出入りしていただけるような空間が欲しい!」との思いから、開所から2年の時を経て、ようやくスタートすることができました。この名前の由来は年度末職員研修の際に職員全員で案を出し合い決定しています。ケア・ハピネスのある地域の名称「梶尾」と、「ハピネス」と「広場」を合体させて、訪れた人がみんなハッピーになれるようにとの願いを込め「かじおハピロバ」と

命名しています。Rog Cafe同様、地域の中の憩いの場のひとつとなれるよう、色々な催し物や楽しい企画をこれから実施していきたいと思っております。

また、色々なイベント等にかじおハピロバを有効活用していただければと思います。広場の中には水場も完備しておりますので、使用のご希望等ございましたらお気軽にケア・ハピネスまでお問い合わせ下さい。

「かじおハピロバ」スタートにあたって、工事期間中は近隣住民の皆さま、ご利用の方々をはじめ、ケア・ハピネスを訪れて下さった皆様には大変ご迷惑をお掛けしました。また、開設にあたってたくさんの方々にご協力を賜りましたことをこの場をおかりして厚く御礼申し上げます。ありがとうございました。

「移動ふれあい動物園」開催のお知らせ

「かじおハピロバ」をスタートするに当たって、「移動動物園」へお越しいただき、動物たちとの触れ合いの場を設けたいと思っております。当日は近隣保育園の園児の皆さんや、明徳会ご利用者の皆様をはじめ、たくさんの方にお越しいただきたいと思っております。動物たちとの触れ合いを通して、ひと時の癒しの時間を一緒に過ごしませんか?また詳細が決まり次第皆様へご案内をさせて頂きたいと思っております。

これからも訪れた方がハッピーになれるようなイベントをたくさん企画していきたいと思っております。機会がありましたら是非一度「かじおハピロバ」へお越し下さい!



ハピネスランド開催しました。

去る5月13日にケア・ハピネスで第2回ハピネスランドを開催いたしました。前日から雨が降り、天候を心配いたしました。開催中は写真のような良い天候に恵まれました。今回は、移動販売車に来ていただき、イベントを更に盛り上げて頂きました。もはや名物となった「ポン菓子」。その音は青空の下で近隣に響き渡りました。

当日は昨年の来場者数を超える方々にご来場いただきありがとうございました。

今後もケア・ハピネスではハピネスランドをはじめとし、地域の方々などに喜んでいただける催しを開催していきますので、その際にはぜひご来場ください。

ハピネスランド実行委員 村上



第13回めいとくフェスタ 10月21日開催

10月21日(土)第13回めいとくフェスタを開催いたします。近年、熊本では震災や豪雨と災害が続いていますが、今年のめいとくフェスタでは、“舞”をテーマに、みんなで陽気に踊って今年を楽しく終えて、来年も明るく迎えたいという思いで開催したいと思います。当日は、3B体操の森先生、おひさまクラブ様やほくぶ幼稚園様の一生懸命で可愛い踊りや、ゲスト出演でFUNK FUN DANCE COMPANY様のかっこいいダンス、めいとくフェスタ名物Disco等のイベントを用意しておりますので、ぜひ来園して頂き、一緒に楽しい時間を過ごしましょう!

今年のテーマ

舞

～踊って、陽気にnext stage～



フェスタ実行委員長 馬場





障がい者支援施設

チャレンジめいとくの里

生活介護 施設入所支援
短期入所 日中一時支援

〒861-5503 熊本県熊本市北区明徳町 707-1
Tel. 096-215-9101 Fax.096-245-2344
c.meitoku@meitokukai.jp

ゆめくらしワークス事業部

就労移行支援 生活訓練 就労継続支援 B型

Tel. 096-215-9103 Fax.096-273-6343
meitokusato-works@meitokukai.jp



障がい者グループホーム

ゆめくらし事業所 orangehouse

共同生活援助

〒861-5503 熊本市北区明徳町 948-1
Tel. 096-223-5161 Fax.096-245-5951
yumekurashi-orange@live.jp



地域生活支援センター チャレンジ

相談支援事業

〒861-0132 熊本市北区植木町植木 163-1 植木ビル 1F
Tel. 096-227-6450 Fax.096-227-6451
meitoku-challenge@live.jp



障がい福祉サービス事業所

ケア・ハピネス

生活介護

〒861-5512 熊本市北区梶尾町 1379-3
Tel. 096-245-6611 Fax.096-245-3399
happiness@meitokukai.jp

明徳会公式サイト

<http://meitokukai.jp>



明徳会フェイスブックページ

<https://www.facebook.com/meitokukai>



ゆめくらしワークスフェイスブックページ

<https://www.facebook.com/yumekurashiworks>



めいとく日和

<http://ameblo.jp/meitokukai>

